

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 3 月 24 日 (2016.3.24)

【公開番号】特開 2014-123936 (P2014-123936A)
 【公開日】平成 26 年 7 月 3 日 (2014.7.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-035
 【出願番号】特願 2013-92374 (P2013-92374)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/741 (2013.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/741

G 0 6 F 17/30 4 0 9

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 2 月 4 日 (2016.2.4)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

各々が、ビット長 M の複数のデータを格納可能であり、入力されたビット長 L (ただし、 $L > M$) の検索キーのうち予め定める N 個 (ただし、 $N = L - M$) の特定ビットを除くビット長 M の非特定ビット列と一致する格納データを第 1 の検索方式で検索する複数の第 1 の検索部と、

ビット長 L の複数のデータを格納可能であり、前記検索キーと一致する格納データを前記第 1 の検索方式と異なる第 2 の検索方式で検索する第 2 の検索部と、

前記複数の第 1 の検索部および前記第 2 の検索部の各々の検索結果に基づいて、いずれか 1 つの検索部の検索結果を選択する選択回路とを備えた検索システム。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 6】

各前記第 1 の検索部は、 M 個のメモリ空間を有する記憶部を含み、

第 i 番目 (ただし、 $1 \leq i \leq M$) のメモリ空間には、ビット数 i のアドレスが割り当てられ、

アドレスサイズの大きいメモリ空間ほど優先順位が高く、

各前記第 1 の検索部において、各格納データの有効ビット部分をアドレスとして特定される前記メモリ空間の記憶領域には、各格納データに対応するコードが記憶され、

各前記第 1 の検索部は、さらに、

前記ビット長 M の非特定ビット列の最上位ビット側から、連続する j 個 (ただし、 $1 \leq j \leq M$) のビットを抽出することによって、前記 M 個のメモリ空間にそれぞれ対応する M 個の読出アドレスを生成するアドレス生成部と、

前記 M 個の読出アドレスによって前記 M 個のメモリ空間からそれぞれ読み出された読出データが、前記コードを含む有効な読出データであるか否かを判定する判定部と、

前記判定部によって有効と判定された読出データのうち、最も前記優先順位の高いメモ

リ空間から読み出された読出データに含まれるコードを選択して出力する選択部とを含む、請求項 4 または 5 に記載の検索システム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

各前記第 1 の検索部は、M 個のメモリ空間およびレジスタを有する記憶部を含み、第 i 番目（ただし、 $1 \leq i \leq M$ ）のメモリ空間には、ビット数 i のアドレスが割り当てられ、

アドレスサイズの大きいメモリ空間ほど優先順位が高く、

各前記第 1 の検索部において、各格納データの有効ビット部分をアドレスとして特定される前記メモリ空間の記憶領域には、各格納データに対応するコードが記憶され、

前記レジスタには、いずれの前記格納データも前記ビット長 M の非特定ビット列に一致しなかったときに出力するためのコードが記憶され、

前記レジスタは、前記 M 個のメモリ空間のいずれよりも優先順位が低く、

各前記第 1 の検索部は、さらに、

前記ビット長 M の非特定ビット列の最上位ビット側から、連続する j 個（ただし、 $1 \leq j \leq M$ ）のビットを抽出することによって、前記 M 個のメモリ空間にそれぞれ対応する M 個の読出アドレスを生成するアドレス生成部と、

前記 M 個の読出アドレスによって前記 M 個のメモリ空間からそれぞれ読み出された読出データおよび前記レジスタから読み出された読出データが、前記コードを含む有効な読出データであるか否かを判定する判定部と、

前記判定部によって有効と判定された読出データのうち、最も前記優先順位の高いメモリ空間または前記レジスタから読み出された読出データに含まれるコードを選択して出力する選択部とを含む、請求項 4 または 5 に記載の検索システム。